

山行報告				報告者	ボッカ石H
●山 名	浜石岳(707m)			山 域	富士山周辺
●山行目的	富士山を見に序に東海自然歩道を歩く2日目	●山行形態	一般登山道		
●山行期間	2026 年 01 月 10 日(土)			天 候	晴れ
●メンバー	CL	ボッカ石H	SL		
●コースタイム					
6:42興津駅周辺コインパーキング(3分)⇒6:45興津駅6:46(48分)⇒7:34薩埵峠登山口7:35(25分)⇒8:00薩埵峠展望台(6分)⇒8:06薩埵峠8:07(13分)⇒8:20浜石岳ハイキングコース入口8:28(44分)⇒9:12承元寺分岐(35分)⇒9:47立花分岐9:48(9分)⇒9:57立花池10:09(4分)⇒10:13立花分岐(40分)⇒10:53但沼分岐10:54(26分)⇒11:20野外活動センター分岐(17分)⇒11:37浜石岳▲12:20(4分)⇒12:24浜石岳山頂駐車場12:29(31分)⇒13:00浜石野外センター(6分)⇒13:06三本松登山口駐車場(11分)⇒13:17三本松道分岐13:18(33分)⇒13:51由比西山寺(16分)⇒14:07曙大橋(22分)⇒14:29由比駅14:30(8分)⇒14:38由比地すべり管理センター(16分)⇒14:54くらさわや(19分)⇒15:13薩埵峠(9分)⇒15:22薩埵峠展望台15:23(22分)⇒15:45薩埵峠登山口(42分)⇒16:27興津駅(1分)⇒16:28興津駅周辺コインパーキング 山行:8:30、休憩:1:16、合計:9:46、距離 25.7km 登り 1,016m 下り 1,019m					
●現地の状況及び感想その他					
・登山ポスト無し、今日は、東海自然歩道バイパスコースと薩田峠と浜石岳からの富士山を拝む予定。 ・駐車場が薩田峠を推奨していたが観光客が多いだろうと東海自然歩道の起点の興津駅のコインパーキングを選択(下山の由良駅まで約8km)、早めに出発し東海自然歩道(東海道?)で薩田峠へ、薩田峠からは綺麗に富士山が見れスイセンや寒サクラ、大きなみかんが見れた、あのじよう薩田峠の駐車場は、10台くらいしか止められず一杯だった(後で知ったがほぼ登山者が止めていた模様) ・薩田峠を少し進んだところの狭い路地のような登山口から登山道へ最初はみかん回収用の『架線』を横目に途中から孟宗竹林の急登、それから鉄塔階段がちらほらの鉄塔群を見ながら進み、途中の「立花池」へ降って小休止、でも先は長い〜但沼分岐を過ぎた辺りから下山者とすれ違い駐車場情報を確認するがやはり登山者用駐車場は無いみたいとの事、この後、転倒してしまいそこからゆっくり歩いていたら広い山頂に着いた。 ・浜石岳の山頂は、大勢の登山者がおり綺麗な富士山が見れる丸太ベンチで昼食をとる、山頂は昨日登った竜ヶ岳や南アルプス、振り返ると真富士方面も見れた、隣に座った年配の登山者と話をしたら東京の品川から急行列車で来て由比駅から登って薩田峠へ降り由比駅を戻るとの事、これから由比駅へ降り折り返しで薩田峠へ向かう予定なのでどこかでお会いしましょうと別れた。 ・下山は反対側で東海自然歩道が続くTV塔まで行き折り返して降ったが、始めから車道歩きで「野外活動センター」も閉鎖されており登山道を歩くなら「三本松道」へ無理に歩く感じだった、ひたすら狭い車道を降り駿河湾が見える辺りまで後続の若者の声に追いつかれないように小股小走りで降ったが、西山寺辺りで追い抜かれた若者は高校生の集団だった(無理しない方が良かったか?) ・由比駅で一休みし薩田峠への登り返しをヒイヒイ言いながらクリアし薩田峠へ暫くすると山頂で別れた登山者が降りてきた(こちらの登り大変でしたでしょう、こんなに陰しいとは思わなかったとの事)、またどこかで逢いましょうと別れの挨拶をかわしよう雲で見えなくなった富士山を背に後4km歩きながら海岸に近いところから浜辺へ海拔0mを達成し山行を終えた。					
●ヒヤリハット報告					
・特に無し					
●事故の有無(有の場合その詳しい状況と原因、対策)					
・大きな事故では無いが山頂までもう少しのところ木に根に引っ掛かり顔を擦りむいた。 (原因)10km以上歩いた事で疲れていたか?木の根がしっかりしており2回引っかったので1度は踏ん張ったが倒れてしまった。					
●準備段階での問題点とその対策					
・駐車場が無いのが気になったが参考にしたログが興津駅周辺のコインパーキングを利用していたので同じにした。					

